## Abstract

本発明は自己の健康維持のために積極的に一定の運動を行う被保険者に対するディスカウント等の利便を与える制度を有する保険に使用されるもので、具体的には特定人本人の運動量を的確に把握する手段に関する。その目的は保険会社側と被保険者側の双方にとって有益でフェアな健康保険プレミアム算出ができる運動状態モニターを提供することにある。このために本発明では、運動状態モニターを真の被保険者の運動のみを正しく記録するために、本人確認機能、本人装着確認機能、および暗号化データ自己申告機能を開示する。例えば歩数計のような高額ではないモニター装置を保険会社が被保険者に貸与し、運動することを促す。被保険者自身がその歩数計を確実に身体に装着して一定期間に一定の運動量だけ記録すれば、被保険者の健康維持努力を認めて、保険会社は健康保険料を割り引く。これにより保険会社は、被保険者に対して健康でバイタリティーあふれる生活を送るための動機づけを行うことが出きる。さらに上記のような運動状態モニターを用いて被保険者の健康維持努力を確実に把握することにより、保険料の軽減を図り、これにより競合保険会社に対してビジネス上の優位性を確保する保険料管理ビジネスシステムを提供することが可能となる。